

児童憲章より

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

青少協だより

あい

令和6年度 第67号
編集・発行
柏第二地区青少年健全
育成推進協議会・広報部
発行部数 12,000部

子どもたちを守るための教育に地域の力を

柏第二地区青少年健全育成推進協議会

会長 塚越 立太



早春の候、日頃より柏第二地区青少年健全育成推進協議会の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨今のインターネットやSNSの普及により、子どもたちの生活環境や学校生活も大きく変化してまいりました。

ChatGPT（チャットジーピーティーフォー）の登場によりAIの活用が進み、より便利な社会が作られていく反面、SNSで闇バイトを集め重大犯罪を行う事件が多発しております。

ネットリテラシーの教育を十分に受けていない

青少年が次のターゲットにならぬよう、学校と地域が連携することが必要です。子どもたちが犯罪に巻き込まれることを防止する教育のサポートも、青少協の使命のひとつと考えております。学校と協力し、そのような教育活動も実施していきます。

青少協とは

青少協（青少年健全育成推進協議会）は、学校・家庭・地域ぐるみで青少年の健全な育成をはかるため、青少年関係の団体と協力し活動します。

柏市には二十一中学校区ごとに青少協があります。柏第二地区は柏二中に事務局を置き、柏三小、柏五小と合わせて三校の学区で活動しています。

青少協の活動は、町会加入の皆様と市からの補助金で運営されております。この広報紙「あい」も、そのご支援を受けて製作配布されています。青少年健全育成に関する地域の情報がありましたらお知らせください。

◆ 私たちが青少協のメンバーです ◆

本部役員（会長、副会長、書記、会計）

- 専門部
- 研修部
 - 広報部
 - 社会部

（柏二中地域安全委員会・柏三小校外指導委員会
柏五小地域安全委員会を含む）

- 学校関係（柏二中、柏三小、柏五小）
PTA 関係（柏二中、柏三小、柏五小の PTA 役員）
町会長（28町会）
親子会、子供会
民生委員・児童委員
民生委員・主任児童委員
青少協歴代会長
保護司
柏青少年相談員
柏青少年補導員
協力者
私立幼稚園（柏、ホザナ、めぐみ、吉田）（50音順）



バス視察研修

二月二十日に松戸市にある千葉県西部防災センターに伺いました。オリエンテーションを受けた後、火災の消火体験、風水害の体験、応急処置などをしました。ここ数年の異常気象による豪雨災害もあり、改めて風雨の強さを体験することができました。また、応急処置体験では、心臓マッサージやAEDの説明を通して、応急救護に関する一連の流れを学ぶこともできました。

このように防災体験を定期的に体験して備えておかないとならないと痛感しました。午後は昼食後に柴又帝釈天を訪れ、懐かしい昭和時代を思い出しました。参道周辺の散策を参加者それぞれが楽しみました。来年度も体験を中心にした研修を企画していきたいと考えています。（浅田・記）



要予約・無料

ネットリテラシーとは？

インターネットを適切に使いこなす能力
・被害にあわないために
・加害者にならないために
・ニセ・誤情報にだまされないために
トラブルを回避しながら賢く使う
内閣府・子ども家庭庁・総務省・経済産業省などに啓蒙サイトがある。

ChatGPT4 とは？

OpenAI 社が開発・運営している、人工知能の自然言語処理技術を利用した、テキスト生成モデル。文章生成や質問応答、概要生成、翻訳など多岐にわたるタスクに対応。教育や研究、企業での業務支援など専門分野での幅広い利用も可能になった。倫理的な問題やプライバシー保護に関する懸念もあり、適切な利用が求められる。

第27回 地域・親子ふれあい音楽会

子どもたちが輝く瞬間 大人も元気もらう 心温まるひととき

11月24日(日)、昨年に引き続き柏三小体育館で、「地域・親子ふれあい音楽会」を開催しました。

開場前から並ぶ聴衆の皆さんもいて、昨年以上の期待を感じました。台風やコロナ過で5年のブランク越しの開催だった昨年を踏まえ準備を行い、地域に明るい歌声、美しい音を届けることができました。

柏第三小学校 合唱部



♪君をのせて
♪いのちの名前
♪GOOD DAY GOOD BYE
♪いのちの歌

みんなの声を合わせて
すごい力を出せる合唱

柏第三小学校 吹奏楽部



♪明日へ吹く風
♪きらきら星
♪池の雨
♪スーパーカリフラジリスティックエキスパリドーシャス

ダンスも交えて楽しい曲に
良く知っている曲をいろいろなアレンジにしてチャレンジ

市立柏高等学校 吹奏楽部



イチカシサウンド2024
♪サムスカンクファンク
♪ロンドンデリーの歌
♪アイノカタチ
♪ケセラセラ
♪学園天国
♪ジェラートコンカフェ
♪アフリカンシンフォニー
♪イマジン

♪私のお気に入り
♪銀河鉄道999のテーマ
♪待つわ
♪北酒場
♪ルビーの指輪
♪め組のひと

イチカシならではの名演奏に、
会場からも手拍子が
沸き起こり、多彩な曲目を楽しみました。

♪瑠璃色の地球
♪トゥモロー
♪テキーラ
♪オン・ザ・モール



柏第三中学校 吹奏楽部



♪モーニング
♪ジャンボリミッキー！
♪Let's swing!

陽気に踊り騒ぐイメージで会場から手拍子
ソロパートに注目、迫力ある演奏



ひとびとの出会い 一步一步つみかさねて

地域の力を学校に

柏第二中学校

校長 高橋 一夫



柏二中には、青少年健全育成推進協議会、地域の方々の協力添えをいただいている学習がたくさんあります。

六月の「SNSに関する講演」、十二月の「薬物乱用防止教室」、キャリア教育の一環として一学年を対象にした「職業人講話」など、多くの行事にご後援をいただいております。誠にありがとうございます。



薬物乱用防止教室

また、十一月の妊婦体験等を通して学ぶ「命の学習」では、主任児童委員・柏市民健康づくり推進委員の方々をはじめ、地域の皆様にもご協力をいただきました。子どもたちの健全な育成に繋がります。感謝しております。

今年度の本校生徒会のスローガンは「アップデート」です。「新しい知識を得る・これまでの悪いところを改善する」という意味です。

体育祭やコーラスフェスティバルを代表とする様々な行事、部活動・委員会活動などを通じて、今年度も子どもたちが様々な場面で「アップデート」してきたことを実感しております。



柏第二中学校 体育祭

そして背景には、保護者の皆様・地域の皆様の学校に寄せる思い・温かさがあることも確信しております。

三学期・次年度も、柏二中がさらにアップデートできるよう、「チーム柏二中」で邁進してまいります。今後ともよろしく願っています。

皆様の支えに感謝して

柏第三小学校

校長 中田 敦子



令和六年度も「たくましさ」をキーワードに教育活動を進めています。そのための現

場づくりとして、「交流」「体験」「体力づくり」を意識して学習を設定してまいりました。

生活課の時間には、地元商店街の見学から学んだことの発表会、社会科の時間には、地元の店舗見学を元に他学年への啓発ポスター等の制作を行いました。



キャリア研修の様子

総合的な学習の時間に千葉県を学ぶ際には、各産業に従事する方々とオンラインで直接交流しながら課題を解決する等、楽しみながら学びを深めました。

また、コミュニティ・スクールとして三年目を迎え、今年度も六年生のキャリア教育のため、講師の招聘等を学校運営協議会委員の皆様をお願いしました。あらかじめ六年生からリクエストのあった職業を中心に、多様な職種から十名の方々が来校され、子どもたちの興味・関心に合わせた講話をいただきました。子どもたちが自分の将来を考える絶好の機会となりました。

令和七年度も地域の皆様とのつながりを大切に、学校教育の充実に努めてまいります。

す。どうぞよろしくお願いいたします。



柏第三小学校 給食室工事中

地域とともに

「共育」を目指して

柏第五小学校

校長 宮内 竜男



「地域の方々は、とても丁寧に優しく、私たちのために楽しい時間をつくっていただき、ありがとうございます。『五小わくわくフェスティバル』を終えての児童の感想の一つです。この行事は、二年目を迎えるコミュニティ・スクールの大きな柱であり、柏第五小学校の誇れる特色でもあります。



わくわくフェスティバル

保護者の皆様や地域の方々との共育で、これら様々な体験が安心・安全に実施でき、子どもの生き生きとした姿となって表れてきていることを実感しております。

今年度、学校運営協議会委員の皆様を中心に、保護者の皆様や地域の方々と学校が、子どもたちを共に育てる「共育」を目指しています。朝、正門から昇降口までの間で、子どもたちの様子を見守り、優しい声をかけていただいています。

また、地域の施設やお店の探検をさせていただいたり、その探検を安全に実施できるように見守っていただいたりもしています。家庭科の授業では、ミシンがけの支援。キャリア教育では、様々な職業の方々が来校し、仕事の魅力ややりがい、苦労するところなど貴重な生の話を聞くことができました。



キャリア教育

柏第二地区 ズームイン!



コミュニティ農園を 地域交流の場に

コミュニティ農園代表 木村 昇

柏市立第二中学校正門近くに、二〇二二年三月、柏市新田原地域ふるさと協議会が運営する「コミュニティ農園」が誕生しました。

コロナ禍で地域交流が希薄化する中、「集える場所が欲しい」という声に応え、ふるさと協議会の保健福祉部会が、「空地を利用した屋外での活動ならばコロナ禍でも出来るのではないか」という事で検討を重ね実現に至りました。

弥生町にお住いの方から、「地域のためなら」と無償でお借りした土地に農園を作り、当初四名だったスタッフも現在八名に増えています。

主な活動として、六月のジャガイモ、十月のサツマイモ、十二月の大根の収穫祭を行っています。



大きな大根が採れました

この事業のコンセプトは多世代交流、特に親子での参加を目的にしています。将来的には参加者の中から日常的な農園運営にも協力してくれる方が現れることを期待しています。

コミュニティ農園は、コロナ禍でも安全に交流できる場所としてスタートしましたが、今後も、世代を超えた地域のつながりを深める場になるように活動していきたいと思っています。

収穫祭には毎回四十から五十名が参加し、三年目を迎えた現在では応募者が七十名を超えるほどのイベントになっています。キャパシティの関係で五十名までの参加が限界なので、抽選での選考になっています。

親子での参加が多く、子供たちだけでなく親も目を輝かせて収穫を楽しんでいます。「とても楽しかったのでもう参加したいです」との親子の感想に、高齢者が中心のスタッフも元気づけられています。



サツマイモの収穫体験



お知らせ

令和七年度柏第二地区青少年協議会
日時 五月二十三日(金)
十五時半より
場所 柏第二中学校体育館

第二十七回地域・親子ふれあい音楽会
日時 十一月十五日(土)
受付 八時四十五分より
場所 柏第三小学校体育館

令和六年度活動報告

〈総会〉

五月三十一日(金)午後三時半
柏二中体育館にて

〈定例役員会〉

第一水曜

〈地域パトロール〉

柏二中学区内
参加者

三校の教職員、青少年協役員、

柏二中地域安全委員、

柏三小校外指導委員会、

柏五小地域安全委員、

柏市青少年補導委員など

実施日 六月 十二日(水)
八月 二十二日(木)
十月 二日(水)
十二月 五日(木)
四月 実施予定

専門部

〈社会部〉

柏二中地域安全委員、
柏三小校外指導委員会、
柏五小地域安全委員、
各校でパトロール実施

〈研修部〉

バス視察研修
二月二十日(水)
千葉県西部防災センター

〈広報部〉

広報紙『あい六十七号』発行
行事
地域・親子ふれあい音楽会
十一月二十四日(日)午前九時
柏三小体育館にて実施

本部役員紹介

〈会長〉塚越 立太

〈副会長〉松富由美子

〈書記〉坂本 咲子

〈書記〉岡本 佳年

〈会計〉宮崎 利子

〈理事〉大張 久美

〈監事〉八木下幸子

〈研修部〉浅田 朱美

〈広報部〉関水 裕子

〈社会部〉浅田 朱美

〈事務局〉菅原 仁人

〈事務局長〉津輕 雅一

〈事務局長〉渡邊 通孝

〈事務局〉下妻 慎司

〈事務局〉鈴木 将弘

〈事務局〉菅原 仁人

